

# 子ども家庭福祉に関する専門性を高めるためのセミナーです。

Supported by  日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

現地 + ZOOMオンラインの  
ハイブリッド開講



主催: 地域総合子ども家庭支援センター・テラ  
後援: 山梨県

**参加無料**

令和6年度

## 子ども家庭ソーシャルワーク専門職 養成研修

### 研修の目的

平成29年に取りまとめられた『新しい社会的養育ビジョン』では「養育の質」の向上に向けた人材育成の重要性を示し、「ソーシャルワークの文脈の中で子どもたちの抱える生活課題や発達の積み残しを明確化（アセスメント）し、解決するための専門性を高める研修の体系化を構築」することを要請しています。

そこで、県内外の児童福祉施設職員や、県内27市町村社会的養育関係職員等が、その専門性を高め、児童虐待対応や里親養成に資することを目的として、人材育成プログラムを構築し、提供します。

### 対象

児童福祉施設等の職員、県市町村の関係課職員、  
保育所・幼稚園・認定こども園・小中高等学校ならびに特別支援学校の教職員、里親、  
その他子ども家庭の福祉・医療・司法等に携わる方

### 全10回開催(11月~3月)

各回の定員 現地参加 60名まで  
ZOOM参加 200組まで (ZOOM参加は原則、山梨県外の方とさせていただきます。※第2回を除く)  
※いずれも先着順

※一部の回だけの参加も可能です。 ※回ごとにお申込みください

回	日程	テーマ	講師	申込〆切
第1回	令和6年11月1日(金) 13:30~16:00	【子どもの理解編】 子どもの権利と虐待を受けた子どもの理解(仮)	奥山 眞紀子 氏 / 児童精神医学 子どもの心のクリニック・テラ 院長	10月26日(土)
第2回	令和6年11月14日(木) 13:30~15:30	【子どもの理解編】 子どもの権利 ~社会的養育分野を中心に~	【共催:山梨県】 吉田 恒雄 氏 / 社会学 駿河台大学 名誉教授	11月9日(土)
第3回	令和6年11月28日(木) 13:30~15:30	【子どもの理解編】 子どものこころのそだち(仮)	笠原 麻里 氏 / 児童精神医学 駒木野病院 副院長	11月22日(金)
第4回	令和6年12月6日(金) 13:30~15:30	【子どもの理解編】 意見表明支援の取り組み(仮)	相澤 仁 氏 / 子ども家庭福祉学 山梨県立大学大学院 特任教授	11月30日(土)
第5回	令和6年12月11日(水) 13:30~15:30	【子どもの理解編】 アタッチメント・システム(仮)	青木 豊 氏 / 精神医学 あおきメンタルクリニック 代表	12月6日(金)
第6回	令和7年12月21日(土) 13:30~15:30	【子どもの理解編】 子ども虐待と発達障害(仮)	杉山 登志郎 氏 / 児童青年精神医学 福井大学 客員教授	12月16日(月)
第7回	令和7年1月24日(金) 13:30~15:30	【親支援・在宅支援編】 虐待をする親の理解と支援(仮)	西澤 哲 氏 / 臨床心理学 / 臨床福祉学 山梨県立大学大学院 特任教授	1月19日(日)
第8回	令和7年2月5日(水) 13:30~15:30	【親支援・在宅支援編】 家族維持を目的とした在宅支援の展開(仮)	畠山 由佳子 氏 / 子ども家庭福祉学 神戸女子短期大学 教授	1月31日(金)
第9回	令和7年2月28日(金) 13:30~15:30	【親支援・在宅支援編】 在宅支援における地域連携(仮)	鈴木 秀洋 氏 / 公法学(行政法・地方自治法) 日本大学 教授	2月23日(日)
第10回	令和7年3月13日(木) 13:30~15:30	【親支援・在宅支援編】 訪問型子育て支援の実践(仮)	西郷 泰之 氏 / 子ども家庭福祉学 子ども家庭福祉研究・研修機構 機構長	3月7日(金)

### お申込み 方法

参加ご希望の方は、右記QRコード  
もしくは以下URLよりお申し込みください。  
<http://y-risyou.ed.jp/publics/index/34/>

お申し込み用  
QRコード



お問い合わせ先 社会福祉法人 山梨立正光生園 地域総合子ども家庭支援センター・テラ  
子ども家庭ソーシャルワーク専門職養成研修・研究所 055-222-8012